

ひょうご男女共同参画ニュース



男女共同参画週間記念事業・ひょうごフォーラム（7/4）を開催しました！ 「女と時代——『森瑤子の帽子』に主婦の孤独・働く女の葛藤」

今年2月に発刊の『森瑤子の帽子』の著者で、ジャーナリストの島崎今日子さんをお迎えし、NPO法人SEAN理事長の小川真知子さんに聞き手をお願いして、クリスタルホールにおいて、みだしのフォーラムを開催しました。

お二人の対談は、「娘」として、「妻」として、「母」として、そして「表現者」として、1980～90年代の日本経済の高度成長末期からバブル期という激動の時代を駆け抜けた森瑤子を軸に、彼女と彼女を取り巻く人間模様等について、さまざまな視点から重層的にお話いただきました。

参加者からは、「今日の話をお聴きして著者の葛藤や本音などを知ることができました。もう一度読み直してみると違う気づきがありそうで楽しみです」「男性の視点からは想像できない女性の忍耐。自立、夫婦間のパワーバランスなど、考えさせられることが多かった」等の感想が寄せられ、自らの人生と引き比べながら種々な刺激を受けたようでした。



(問) 県男女共同参画センター 078-360-8550

兵庫県からのお知らせ

「女性活躍地域セミナー」を開催します！

社会が多様化する中、企業のさらなる発展のために、女性活躍の推進が求められています。職場における女性活躍の推進に向け、一歩踏み出すためのヒントを学びにきませんか？

- 日 時 令和元年8月28日(水) 14:00～16:30
- 会 場 豊岡市立日高農村環境改善センター 多目的ホール (豊岡市日高町分寺 850)
- 対 象 企業の人事・労務担当者、行政関係者等 100名
- 内 容

- ◇講演1 「女性が活きたら、生産性が上がる！」
- ・講師 小安 美和 氏 (株式会社 Will Lab 代表取締役)

- ◇講演2 「男性が変われば、会社が変わる！」
- ・講師 石田 隆利 氏 (リライエ社会保険労務士事務所 代表)
- ◇パネルディスカッション
- 「但馬でもできる！ワークイノベーション」
- ・コーディネーター：小安 美和 氏
- ・アドバイザー：石田 隆利 氏
- ・パネリスト：モリ・プランズ株式会社 代表取締役 吉盛 文彦 氏
株式会社由利 代表取締役 由利 昇三郎 氏

☆詳しくは、下記URLをご覧ください。

<https://w-hyogo.jp/event/>

(問) 県男女家庭課 078-362-3160

「働く女性による女子学生のためのリアルトークイベント」を開催します！

女子学生向けに、「働き続ける」ことへのイメージを持ってもらうためのトークイベントを開催します。「分からないこと」「不安なこと」を兵庫で働く先輩に聞いてみませんか。

- 日 時 令和元年9月3日(火) 14:00～16:00
- 会 場 富士ゼロックス総合教育研究所スペースアルファ三宮 大会議室
(神戸市中央区三宮町1-9-1 三宮センタープラザ東館6階)
- 対 象 女子大学生、女子専門学校生
- 内 容 県内企業で働く女性による講演、グループディスカッション、交流会 等

- 定 員 先着 40名 (要事前予約)
- 申込方法 必要事項(氏名、学校名、学部・学科、学年、連絡先)を記入の上、val21@hpea.jp までメールにてお申し込みください(8月15日×)。

☆詳しくは、右記URLをご覧ください。 <https://w-hyogo.jp/event/>

(問) 県男女家庭課 078-362-3160

「お父さん応援フォーラム」を開催します！

社会全体で子育て家庭を支援するため、男性や企業関係者等を対象に家事・育児参画をしやすい環境づくりをテーマとしたフォーラムを開催します。

この機会に、子育てやワーク・ライフ・バランスについて考えてみませんか。

- 日 時 令和元年9月6日(金) 14:00～16:00
- 会 場 兵庫県立のじぎく会館 大ホール(神戸市中央区山本通4丁目22番15号)
- 内 容 講演:杉下 正行氏 (はなまる総合研究所)
事例発表:株式会社マイズ(姫路市)

- 定 員 先着 150名 (要事前予約)
- 申込方法 必要事項(氏名、連絡先、参加人数)を記入のうえ、danjokatei@pref.hyogo.lg.jp までメールにてお申し込みください(8月28日×)。

(問) 県男女家庭課 078-362-3385



男女共同参画セミナー／男女共同参画アドバイザー養成塾公開講座

世界の男女共同参画と女性のエンパワーメント～SDGs と取組事例から～ (7/11)

独立行政法人国際協力機構関西センター（JICA 関西）所長の西野恭子（にしのやすこ）さんをお迎えし、みだしのご講義をいただきました。

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標「えす・でい・じーず」と読む）は、2015年9月の国連総会で採択された2030年に向けた具体的な行動指針ですが、みだしの講義では、その理念、目標及び具体的活動、とりわけ5番目のゴールであるジェンダー平等についてJICAの活動事例を交え分かりやすくお話しいただきました。

参加者からは「SDGsは多方面にわたる事業で、社会全体のボトムアップを図るものということを知り、改めて知った」「SDGs、JICAの取組みについて、一見、男女共同参画とは無関係な分野にもジェンダーの問題が絡んでいることがわかりました」等、世界課題を身近な問題に落とし込めた有意義な一時となりました。



地域社会における女性活躍～意思決定の場への女性の参画が必要な理由～ (7/11)

京都女子大学・特命副学長の竹安栄子（たけやすひでこ）さんをお迎えし、みだしのご講義をいただきました。

世界の潮流と我が国の現状を踏まえた分析に基づき、地域社会において女性が意思決定の場にどのように参画していくか等、女性活躍を促進するための具体的な方策等について、今春の統一地方選挙の結果も交えながら、さまざまな視点から分かりやすくお話しいただきました。

参加者からは「女性議員が少ないことが社会全体にとって不利益になっていることがよくわかりました」「『クオータ制』について、ようやく理解することができました。無関心でいることがこの状況をつくっていることを認識しました」「家庭内の役割分担の見直し、そのための制度改革は不可欠と感じます」等、家庭から地域社会に潜むジェンダー問題と具体的な解決策等を学ぶことができました。



SOG I（性的指向・性別自認）の多様性～差別や偏見のない社会づくりのために～ (7/13)

大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科・教授の東優子（ひがしゆうこ）さんをお迎えし、みだしのご講義をいただきました。

性的マイノリティに関する用語等の基礎知識、インクルージョンとダイバーシティ、性（セクシャルティ）の多様性等について、トイレ問題などの身近な事例を使って、「誰も取り残されない社会の実現」を目指す取組みをわかりやすくお話しいただきました。

参加者からは、「性差は身体で決まるのではなく、頭で決まるという考え方は新鮮でした。LGBTの人たちがトイレのような身近なことから困っているということがわかりました」「相手のことを自分のこととして考えて発言し行動することがスタートになるのだと思いました」「『合理的配慮』と『ツッコミを入れる』を今後実行していきたい」等の感想があり、性の多様性の尊重や包摂について深く考える機会となりました。



男性介護が当たり前になる社会～大介護時代到来を前に～ (7/13)

立命館大学産業社会学部・教授の津止正敏（つとめまさとし）さんをお迎えし、みだしのご講義をいただきました。

要介護者人口と男性介護者の増加とその背景、介護保険制度等のセーフティネットが想定しなかった在宅介護の複雑化と介護形態の変化、介護者のコミュニティを増やす取組み等について、さまざまな事例を踏まえてお話しいただきました。

参加者からは、「男性の介護者の問題は、現在の介護保険制度や介護休業制度が想定している社会が実態を反映していないという社会全体の問題なのだということがわかりました」「人生100年時代、第2・第3の人生を支援していく上で、介護ぬきでは考えることができないことを実感した」「『経済成長のための働き方改革』や『介護離職ゼロ』ではない国の政策の転換が必要ではないか」等の感想があり、具体的な取組みを考えるうえで有意義な時間になりました。





地域・企業の取組み

福崎町サルビアセミナー

「『しきたり』にしばられず、スッキリ生きる-『家制度』を考える-」(6/21)

6月21日(金)、福崎町文化センターにおいて、みだしのセミナーを開催しました。

「福崎町サルビアセミナー」は生涯学習を目的に毎年10回程度開催している講座です。みだしの講座は、そのうちの公開講座として実施したもので、世界人権問題研究センター・嘱託研究員の源淳子(みなもとじゅんこ)さんをお招きし、「男女共同参画講演会」としてご講演いただき、約50名の受講生が参加しました。

伝統となっている「女人禁制」の文化を身近な問題としてとらえて疑問を持つことの大切さを学びました。また、家制度や葬送等、慣習化しているしきたりについても、それらにしばられることなく、自分らしくスッキリ生きることができるためにはどうしたらいいかを考えさせられる講義となりました。

(問) 福崎町社会教育課 0790-22-0560 (内線 257)

男女共同参画スタディーズ2019

「政治を身近に」～『女性を議会へ!』の活動から～(7/6)

講師の森屋裕子さん(NPOフィフティ・ネット代表)は、政策コンサルタントをしていた90年代に「女性ゼロ議会」を傍聴したことから「女性を議会へバックアップスクール」を1996年に開校。以来100人以上の「女性たちが政策決定の場へ出ていくこと」を支援し続けて来られました。人口減少や労働生産性、公教育等、日本の抱える課題を、中高年男性中心の議会だけで解決出来るでしょうか。次世代を担う20代の学生さんから80代の参加者で、ディスカッションも行いました。「育児や介護、保育所不足の問題など‘個人的なことは政治的なこと’で、社会で解決をめざさないといけない」として、海外の例も参考にし、これからは女性議員を増やす活動を続けていきたい、と語られました。



(問) 宝塚市立男女共同参画センター 0797-86-4006

◆◆がんばる企業◆◆

～年齢・性別に関わらず全社員が活躍できる職場環境づくりに積極的に取り組む～

- 会社名: 東海バネ工業株式会社 豊岡神美台工場(豊岡市)
- 代表者: 代表取締役 夏目 直一
- 事業内容: 金属製品製造業
- 従業員数: 86人(令和元年7月1日時点)
- URL: <https://www.tokaibane.com/>



昭和9年3月に大阪で金属ばね(コイルバネ)の操業を開始し、昭和19年3月に東海バネ工業(株)を設立。その後、大型コイルバネ、サラバネ、板ばね工場を竣工させ、現在では、どのような分野のお客様のご相談にも、対応できるばねメーカーとなっています。本社は大阪市西区に、モノづくりは、豊岡市神美台で行っており、創業以来、「単品ばねでお困りのお客様のお役に立つこと」を企業理念として掲げ、高い技術力や開発力のもと、多品種微量のフルオーダーメイドに特化した生産体制で、1個からでの注文を受け付けています。

同社では、社員の多様な働き方を支援するため、短時間勤務制度やフレックス勤務制度、時間有給制度、積立有給休暇制度等の様々な制度を設けており、社員1人1人が自分のライフスタイ

ルに合わせて働き方を選択でき、仕事と家事・育児の両立もしやすい環境が整えられています。

また、その環境整備のために、性別、年齢、勤続年数、所属部署をミックスさせたチームビルディング活動を毎年行い、自身の将来ありたい姿や、目標に向けての課題をチームで共有するなど、意見の言いやすい組織風土の形成に取り組んでいます。

その他にも、階層別の研修制度、金属ばね優良技能士への資格取得と報奨制度等、社員が技術の向上や、知識の取得、キャリアアップに向けて、学び、成長し続けることを支援する制度も充実しています。

今後も、年齢、性別にかかわらず全社員が働きやすい職場、活躍できる働きがいのある職場に向けて、様々な取り組みを進めていきます。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160



お知らせ・参加者募集中の講座

★男女共同参画セミナー★

「アニメのヒーロー、ヒロイン像から見る男女共同参画—2.5次元文化の隆盛から考える」参加者募集！

アニメやゲームといった虚構のキャラクターが舞台やミュージカル等の現実世界で活躍する「2.5次元文化」を通じて、セクシュアリティ、ジェンダー等を考えるセミナーを開催します。

- ◆日時：令和元年9月28日(土)14:00～15:30
- ◆場所：県立男女共同参画センター・セミナー室
- ◆講師：須川 亜紀子さん（横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院教授）
- ◆定員：30名（先着順）
- ◆参加費：無料
- ◆一時保育：1歳半から就学前まで8名（要予約・先着順）



★仕事づくりセミナー★

～起業への一歩を踏み出そう～

起業について、仲間と一緒に学び、体験してみませんか？ 4週連続講座を開催します。

月日	内 容
8/24 (土)	起業講義・創業シミュレーションゲームほか
8/31 (土)	起業事例パネルディスカッション・グループワークほか
9/7 (土)	社会保険等の講座・グループワークほか
9/14 (土)	税金、宣伝等の口座・プレゼンテーション演習ほか

- ◆対象：県内在住・在勤で起業を目指している方（男性も受講可）、4日間とも受講できる方
- ◆定員：30名（先着順）
- ◆場所：県立男女共同参画センター・セミナー室
- ◆費用：無料※別途交流会費必要（500円）

※このページの詳細は、下記までお問い合わせください。

兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口

種 類	相談方法	電話番号等	実 施 日 時	
女性のためのなやみ相談 (女性カウンセラー)	電話(直通)	078-360-8551	月～土曜日	9:30～12:00 13:00～16:30
	面接(要予約)	078-360-8554	月～金曜日 土曜日	11:00～18:40 9:20～16:50
法律相談(女性弁護士)	面接のみ ※なやみ相談(面接)後に予約		毎月 第2水曜日(原則)	
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話	078-360-8553	毎月第1・3火曜日(原則)	17:00～19:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話・面接 (電話・面接とも要予約)	078-360-8554	毎月第1～4木曜日	10:00～13:00
女性就業相談室ハローワーク相談窓口	問い合わせ(電話相談不可)	078-360-8260	月～金曜日	9:00～17:00
情報相談(情報アドバイザー)	電話(直通)	078-360-8557	月～土曜日	9:00～17:00
不妊・不育専門相談(助産師等)	電話(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00～16:00
	面接(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日、 8/28	14:00～17:00
思いがけない妊娠SOS(助産師)	電話(直通)	078-351-3400	月曜日と金曜日	10:00～16:00
	メール	http://ninshinsos-sodan.com		随時受付。返信は原則として1週間以内

ひょうご男女共同参画ニュース

令和元年8月号(Vol. 101) ※毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月～金曜日 9:00～19:00 / 土曜日 9:00～17:00 HP <https://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28～1/4) Facebook <https://www.facebook.com/hyogo.even>

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。